

## 平成26年 死亡災害発生状況

滋賀労働局  
平成27年3月31日現在

| 業 種    | 本 年    | 前年同期   | 増 減 |
|--------|--------|--------|-----|
| 全 産 業  | 10 (1) | 12 (5) | -2  |
| 製 造 業  | 1      | 2      | -1  |
| 鉱 業    |        |        | ±0  |
| 建 設 業  | 2      | 3 (1)  | -1  |
| 運輸交通業  | 1      |        | +1  |
| 貨物取扱業  |        |        | ±0  |
| 林 業    | 2      |        | +2  |
| 商 業    | 2 (1)  | 1 (1)  | +1  |
| その他の事業 | 2      | 6 (3)  | -4  |

( )内は交通事故で内数

| 業 種    | 大 津 |      |    | 彦 根 |       |    | 東 近 江 |       |    |
|--------|-----|------|----|-----|-------|----|-------|-------|----|
|        | 本 年 | 前年同期 | 増減 | 本 年 | 前年同期  | 増減 | 本 年   | 前年同期  | 増減 |
| 全 産 業  | 2   | 3    | -1 | 2   | 3 (2) | -1 | 6 (1) | 6 (3) | ±0 |
| 製 造 業  |     | 1    | -1 |     |       | ±0 | 1     | 1     | ±0 |
| 鉱 業    |     |      | ±0 |     |       | ±0 |       |       | ±0 |
| 建 設 業  |     | 1    | -1 | 1   |       | +1 | 1     | 2 (1) | -1 |
| 運輸交通業  |     |      | ±0 | 1   |       | +1 |       |       | ±0 |
| 貨物取扱業  |     |      | ±0 |     |       | ±0 |       |       | ±0 |
| 林 業    | 1   |      | +1 |     |       | ±0 | 1     |       | +1 |
| 商 業    |     |      | ±0 |     |       | ±0 | 2 (1) | 1 (1) | +1 |
| その他の事業 | 1   | 1    | ±0 |     | 3 (2) | -3 | 1     | 2 (1) | -1 |

# 平成26年死亡災害の概要

滋賀労働局

平成27年3月31日現在

| 番号 | 業種<br>(規模)                      | 発生月<br>時間帯  | 事故の型           | 被災者の職種<br>年代 | 発生状況   |
|----|---------------------------------|-------------|----------------|--------------|--|
| 1  | その他の建設業<br>3-3-9<br>(12名)       | 2月<br>14時頃  | おぼれ            | 作業員<br>40代   | 台船を船で牽引する作業の救援のため、タンカー船で向かった被災者(ライフジャケットの着用無し)が、タンカー船の船首から台船に乗り移ろうとしたところ、湖に落ちて溺死した。発生当時の琵琶湖は天候の急変により荒波となっていて各船舶が大きく揺れていた。  |
| 2  | 一般道路貨物<br>運送業<br>4-3-1<br>(2名)  | 3月<br>23時頃  | その他            | 運転者<br>60代   | 長時間労働による疲労蓄積等のため、トラックの運転を終えて仮眠中に心臓疾患により死亡した。   |
| 3  | 農業<br>6-1-1<br>(5名)             | 6月<br>15時頃  | 転倒             | 作業員<br>60代   | 茶畑で乗用剪枝機に乗った被災者が、1人で茶枝を刈り取る作業を行っていたところ、畝間(うねま)の傾斜のある作業道で横転し、乗用剪枝機の下敷きになり被災したものの。   |
| 4  | その他の林業<br>6-2-9<br>(4名)         | 6月<br>11時頃  | 飛来・落下          | 作業員<br>50代   | 道路沿いの作業場所において、移動式クレーンにカゴを吊り運転者が乗り、チェーンソーで立木の伐採作業をしたところ、被災者が伐採した立木付近の地上におり、落下した伐採木が頭部に当たり被災したものの。                           |
| 5  | その他の建築<br>工事業<br>3-2-9<br>(8名)  | 7月<br>16時半頃 | 高温・低温<br>物との接触 | 作業員<br>40代   | 被災者は、屋根吹き替え工事で、瓦の斫(はつり)作業を終えて、建屋周囲の清掃作業を行っていたが、現場から約400メートル離れた路上で、熱中症により倒れた。発生日の気温は30℃を超え、暑さ指数(WBGT)は最高29.9℃(12:00)に達していた。 |
| 6  | その他の林業<br>6-2-9<br>(3名)         | 7月<br>10時頃  | 激突され           | 作業員<br>60代   | 雑木林の樹木の伐採作業で、被災者は高さ約8メートルの立木を地上から約60センチメートルの箇所をチェーンソーで伐採していたところ、伐採した立木が裂けて折れ、その反動で跳ね上がった立木が頭部に激突して被災したものの。                 |
| 7  | ビルメンテナンス<br>業<br>15-1-1<br>(1名) | 7月<br>11時頃  | 墜落・転落          | 清掃員<br>50代   | 被災者は、午前中に集合住宅の清掃作業中に階段から転落し頭部を打撲し、午後に意識を失い病院で死亡したものの。  |
| 8  | その他の食料品<br>製造業<br>1-1-9<br>(3名) | 8月<br>15時半頃 | 有害物との<br>接触    | 製造工<br>40代   | 肥料用発酵材料を乾燥、粉碎する設備の粉碎機のある地下ピット内で補修作業をしていた被災者が、一酸化炭素中毒で意識を失い被災したものの。粉碎機の排気ファンの停止により、隣接する脱臭装置が空焚きになり、一酸化炭素が発生した。              |
| 9  | 新聞販売業<br>8-2-5<br>(19名)         | 9月<br>3時半頃  | 交通事故           | 配達員<br>70代   | 原動機付自転車(ミニバイク)にて新聞配達途中、信号機のない交差点にて軽自動車と出会い頭に衝突し被災したものの。  |
| 10 | 燃料小売業<br>8-2-4<br>(9名)          | 12月<br>17時頃 | 破裂             | 店員<br>40代    | 顧客の10トントラックの左後方にある4つのタイヤのうち、1つのタイヤの空気が抜けていることに気付いた被災者が、タイヤにコンプレッサーで空気を充填していたところ、タイヤが破裂しその空気圧で吹き飛ばされて、血管破裂で死亡したものの。         |